

平成 25 年 7 月 20 日

第 1 回東アジア顕微鏡学会議 The 1st East-Asia Microscopy Conference (EAMC-1)への 参加助成について

公益社団法人 日本顕微鏡学会

第 1 回東アジア顕微鏡学会議 The 1st East-Asia Microscopy Conference (EAMC-1)が、来る 2013 年 10 月 15 日～18 日、中華人民共和国重慶市において開催されます。この会議は国際顕微鏡学会連合(IFSM)およびアジア太平洋顕微鏡学会連合(CAPSM)の東アジア地区の活動として、我が国と中国、韓国、台湾の 4 学会が主導して開催するもので、今回は中国電子顕微鏡学会がホストです。

日本顕微鏡学会では会議の成功と、東アジアの顕微鏡学の発展に貢献するため、多くの研究者・学生諸君の参加をお願いしています。

EAMC-1 への参加をより身近なものとし、また、科学技術上重要な顕微鏡技術と国際会議での議論を、分野を超えた若手の研究者に体験して頂き、日本顕微鏡学会員として活動に参画いただくために、以下の通り、参加助成を行うこととなりました。いずれも、EAMC-1 への参加、学術発表が前提です。多くの方々の応募を期待しております。

以下のホームページをご参照下さい。

EAMC-1 のホームページ

<http://www.eamc1.org> または <http://www.china-em.com.cn>

日本顕微鏡学会のホームページ

<http://www.microscopy.or.jp>

1. EAMC-1 若手研究者発表助成 —— 風戸・国際会議発表渡航助成による ——

- ①助成対象：以下の 2 つの要件を満たすことが必要
 - ・EAMC-1 での研究発表を自身で行う、満 40 歳以下（応募締切日現在）の研究者が対象です。（日本からの渡航者に限ります）
 - ・日本顕微鏡学会員か、すでに入会手続きを済ませた方で、少なくとも平成 30 年度まで、特別の事情がない場合、学会員として活動を行う意思のある方。
- ②助成金額：10 万円／1 人
- ③助成人数：最大 20 名
- ④審査は日本顕微鏡学会の審査委員が行い、結果は 8 月末までにメールなどの文書でお知らせします。
- ⑤平成 25 年 10 月 15 日～18 日までのすべての EAMC-1 の行事に参加すること。また、帰国後二ヶ月以内に所定の報告書を提出すること。
- ⑥その他：風戸研究奨励会「国際会議発表渡航助成」の規定に準じて実施されます。

2. EAMC-1 日本顕微鏡学会員等研究発表助成

- ①助成対象：以下の要件を満たすことが必要
 - ・EAMC-1 での研究発表の登録を済ませた方。
 - ・日本顕微鏡学会の非会員で、応募書類提出時までに入会届を提出された方
 - ・日本顕微鏡学会の会員（上記の新会員を優先します）。
 - ・少なくとも平成 30 年度まで、特別の事情がない場合、学会員として活動を行う意思のある方。
- ②助成金額：8 万円／1 人
(招待講演者、セッションオーガナイザーなどで、登録料が免除される者については、4 万円／1 人とする)
- ③助成人数：20 名程度
- ④審査は日本顕微鏡学会の審査委員が行い、結果は 8 月末までにメールなどの文書でお知らせします。なお、審査は学会の長期的な発展を図る観点も加味して行われます。
- ⑤その他：10 月 15 日～18 日までのすべての EAMC-1 の行事に参加すること。また、帰国後

二ヶ月以内に所定の報告書を提出すること。

3. 応募の方法

下記のそれぞれの応募フォームに必要事項を記入し、EAMC-1 へ投稿したアブストラクトと共に、電子メールで eamc1@microscopy.or.jp にお送り下さい。若手研究者発表助成への応募者は、年齢を明らかにする書類(運転免許証のコピーなど)が必要です。〆切は平成 25 年 8 月 20 日(火)。

4. その他

- 応募書類は返却いたしません。また、選考の可否に関するお問い合わせはご遠慮下さい。
- 採択結果は日本顕微鏡学会のホームページに公開いたします。
- 会議参加について、学会は旅程のアレンジを行いませんが、採択者には会議の詳細情報は提供いたします。

以上